川野 裕一朗 (KAWANO, Yuichiro)

◇専門分野

民俗学

◇研究テーマ

文化財資源化に関する研究 Using resources of cultural heritage

文化庁を始めとする文化財行政のもと、地域社会に存在する文化財が様々な用途に資源化される諸相について研究を行っています。

地域社会で行われてきた祭礼や芸能を、国の重要無形民俗文化財として指定する文化財保護法の改正が行われたのは、昭和50(1975)年の事でした。それから約40年が過ぎた現在、文化財行政は、文化財の「保護」から文化財を観光資源などに「活用」する事にその比重を移してきたと言えるでしょう。

私は、民俗芸能を取り巻く文化財行政の諸相を調べるために、中国地方の神楽を中心にフィールドワークを行い、文化財指定に伴う関係者の心情や、民俗芸能の観光活用について研究を行ないました。その結果、地域社会には民俗芸能の文化財指定や観光活用に伴う地域社会外部からの視線に対して、それを歓迎するだけではない複雑な感情が存在することが分かりました。

平成27 (2015) 年には、地域の文化財を、その文化財を取り巻く物語として複数の地域と共に登録し、2020年を見据え観光に役立てようとする「日本遺産」の制度も始まりました。また、文化財以外にも映画や小説、ドラマやアニメといったコンテンツの舞台を訪れる「聖地巡礼」と呼ばれる観光形態が流行語として広まるなど、文化財に留まらない様々な地域の「資源」が他の文脈において活用される事例が増えてきています。

地域社会や文化庁、研究者など文化財を取り巻く関係者、また文化財に留まらない多様な地域の「資源」を取り巻く人々それぞれの認識を検証し、文化財や文化の資源化の在り方について考えてみたいと考えています。

◇略歴

- 2002.3 成蹊高等学校卒業
- 2002.4 青山学院大学文学部史学科入学
- 2006.3 青山学院大学文学部史学科卒業
- 2006.4 慶應義塾大学大学院社会学研究科博士前期課程入学
- 2008.3 慶應義塾大学大学院社会学研究科博士前期課程終了
- 2008.3 慶應義塾大学大学院社会学研究科博士後期課程入学
- 2014.3 慶應義塾大学大学院社会学研究科博士後期課程単位取得満期退学
- 2015.3 慶應義塾大学大学院社会学研究科博士後期課程博士号(社会学)取得

◇教員歴

2014.9—2015.3 平成国際大学法学部講師(非常勤)

◇調査員·研究員歴

2013.10—2014.3 平成 25 年度文部科学省≪卓越した大学院拠点形成支援補助金≫による研究員(非常勤) 2013.4—2017.3 成田山門前町研究事業調査員(非常勤)

◇著書(共著)

2017.10「神楽と旅回り」

神崎宣武他〔編〕『旅の民俗』現代書館、印刷中

2015.3「民俗芸能を取り巻く視線―広島県の観光神楽をいかに理解すべきなのか」 鈴木正崇〔編〕『森羅万象のささやき:民俗宗教研究の諸相』風響社、pp.711-728

◇論文

2014.5「文化財行政の抱える問題―島根県佐陀神能の事例から」

『人間と社会の探究 慶應義塾大学大学院 社会学研究科紀要』77 号、pp.127-158

2014.3「地域の祭りと民俗芸能の資源化に関する研究―中国地方の神楽の事例から―」

- (慶應義塾大学大学院社会学研究科社会学専攻2014年度博士論文)
- 2013.5 「次世代への神楽の伝承―備中子ども神楽と芸北神楽高校神楽部の事例から―」 『人間と社会の探究 慶應義塾大学大学院 社会学研究科紀要』75 号、pp.49-66
- 2011.3 「高度経済成長による備中神楽の変遷―神楽会計帳の分析から―」 『人間と社会の探究 慶應義塾大学大学院 社会学研究科紀要』70 号、pp.15-30
- 2010.6 「民俗芸能による町づくりと当事者の実践 ―岡山県井原市美星町 『星の郷大神楽』の事例から―」 『人間と社会の探究 慶應義塾大学大学院 社会学研究科紀要』69 号、pp.85-100
- 2008.3 「町づくりの『実践』に関する民俗学的研究 ―岡山県井原市美星町『中世夢が原』の事例から―」 (慶應義塾大学大学院社会学研究科社会学専攻 2007 年度修士論文)

◇発表

- 2014.10.21 「地域の祭りと民俗芸能の資源化に関する研究―中国地方の神楽の事例から―」 慶應義塾大学人類学研究会(慶應義塾大学)
- 2013.10.13「文化遺産制度と民俗芸能ー島根県佐陀神能の事例ー」 日本民俗学会第 65 回年会(新潟大学)
- 2012.10.7 「子ども世代と民俗芸能――備中子ども神楽と広島「神楽甲子園」の事例から 」 日本民俗学会第 64 回年会(東京学芸大学)
- 2011.7.23 「無形民俗文化財指定に伴う神楽の経済的変化」 東アジア人類学研究会第 26 回研究会 (慶應義塾大学)
- 2009.10.4 「神楽資料から見る高度経済成長」 日本民俗学会第 61 回年会(國學院大学)
- 2008.9.27 「民俗芸能を活用した町づくり —備中神楽の継承の一形態—」 民俗芸能学会第 121 回研究例会(早稲田大学)
- 2008.6.21 「町づくりにおける当事者」 第5回日韓次世代学術 FORUM 国際学術大会(ソウル大学)

2008.5.11 「町づくりの『実践』に関する民俗学的研究―岡山県井原市美星町『中世夢が原』の事例から―」 第834回日本民俗学会談話会 2007年度民俗学関係修士論文発表会(成城大学)

◇その他(事典記事執筆)

2016.2 「絵解きと紙芝居」「講談と浪曲」「小屋と寄席」「手品と足芸」「大道芸」「新国劇と大衆演劇」 神崎宣武・白幡洋三郎・井上章一編『日本文化事典』丸善出版